

“体験の森” って

“ドングリ苗木” 植樹

NPO法人幸まちづくり研究会（略称:まち研）は、川崎市と協働で新鶴見操車場跡地に新設された「新川崎ふれあい公園（通称：鉄道公園）」に、市民と育てた“ドングリ苗木”を植樹。



都市の中で“自然体験”できる場

川崎市で最も緑が少ない幸区。学校農園がなく、園庭のない保育園も急増しています。まち研が中心となり公園の維持管理運営を担い、育樹活動や子どもも大人も身近な公園で、土や緑、生き物にふれあい、自然体験できる企画を開催。“体験の森づくり”に取り組んでいます。

活動の様子・イベント情報は、
まち研ホームページをご覧ください。



「森づくりサポーター」募集

公園の維持管理運営の会員になって“体験の森づくり”を担う仲間を募集しています。
（年齢不問）

●植物を育てるのが好きな方

「ボカシ肥」や「干し草堆肥」作りを学び土作り。
藍を育て染体験やハーブガーデンのデザインなど一緒に企画してみませんか。

●虫や鳥などの生き物や、植物の観察が好きな方

「自然観察会」や「ネイチャーゲーム」など、一緒に企画してみませんか。

＜活動日時＞毎月第2土曜・第4日曜・毎週火曜
午前10時～12時

＜活動場所＞新川崎ふれあい公園（通称：鉄道公園）

＜活動内容＞土づくり、育樹、育苗、剪定など。

植物の成長に合わせた季節毎の作業を行います。

＜入会＞会費無料

コロナ禍でうち時間が多くなった今、癒し、息抜き、リセットしたい大人の方、ぜひ見学にお越しください。

子どもたちもお手伝いで参加しています。作業後、収穫や土遊び、虫探しなどで楽しんでいます。ご家族でご参加しませんか。

【申込先】
NPO幸まちづくり研究会
携帯) 080-2710-1961(千葉)



NPO法人幸まちづくり研究会
新川崎ふれあい公園管理運営協議会



植樹から10年目の“体験の森”

ドングリ苗木は幼木から樹へと成長。落ち葉が土壌を豊かにし、約100種類の植物、約50種類の生き物が棲む環境になりました。

作業しながら四季を感じ、自然を楽しみながら、地域の人たちと交流し活動しています。



ドングリ楽校

体験の森の中の植物や森の恵などを活用した自然体験を開催

- ・「ワークショップ」
- ・植物やドングリで「染め体験」
- ・「苔玉づくり」
- ・ネイチャーゲーム等



定例活動

大人から子どもまで興味のある方
 活動日) 毎月第2土曜、第4日曜日
 毎週火曜の10時~12時
 内容) 育樹、育苗、アグリガーデン
 や花壇の手入れ、堆肥作り等



ポット苗作り

新川崎“体験の森”と“水源の森”つなぐ
 子ども対象に「ポット苗作り体験」
 三年間“体験の森”で育てた苗木は、
 水源の森を守り育てるため、
 水源地山北町NPOに寄贈し応援

新川崎“体験の森”

【めざすこと】

- ★多様な生き物が棲めるように、土地本来の植生を中心に農業や化学肥料などは使用せず、環境に配慮した土作り、手入れ作業を行う
- ★都市の中で、大人も子どもも 土や緑、生き物と触れ合い、四季を感じられる「癒しの場」
- ★「体験プログラム」を企画し、自然への関心・理解を深め、自然と暮らしとの関りを学ぶ場
- ★みんなの参加で楽しみながら“体験の森づくり”



アグリガーデン

「農体験&自然遊び」

家族で、種まきから収穫までの農体験や季節ごとの自然遊びを楽しむ企画。地域の人たちとの交流、食べ物への感謝や大切にしたい気持ちを育む



保育園児の

「自然遊び&農体験」

活動日) 毎週火曜日午前中
 内容) 苗の植付から収穫体験まで、四季の移り変わりを感じながら花や実、虫などと触れ合い遊ぶ

